



## にしなす ケアネットとは？

地域から自治会役員・民生委員・福祉的な活動をしている方、行政・医療・介護・障害・児童分野の事業所等の多種多様な出席者が、事例などを通じて地域課題について話し合ったり勉強会を行っています。

## 第20回「新型コロナウイルスから身を守ろう！」 8月27日

コロナ禍の中でも「何ができるか・・・」にしなすケアネット企画運営委員で協議を重ね、初めての試みであるオンライン（Zoomアプリ）を利用し開催することができました。

新型コロナウイルスの影響により、学校の休校や百貨店や映画館、スポーツ施設等多くの人が集まる施設の利用制限や自治会活動や地域での活動が制限されるなど、人々は新型コロナウイルスに対する基礎的知識や対応策などに関心が高いため、「新型コロナウイルスから身を守ろう！」をテーマとし、国際医療福祉大学病院検査部の検査部長・感染症室長高橋和郎医師を講師にお招きし開催しました。

オンライン環境が整備されていない方については、アルコール消毒やマスク着用や人数制限のうえ、三島公民館、西三島公民館、社協ボランティアセンター会議室でプロジェクターを利用し、はじめてオンライン会議を行いました。オンライン初体験の方も多くいましたが、スムーズに開催できました。

**新型コロナウイルス対策をとり情報交換を  
しましょう！**

国際医療福祉大学病院会場  
とオンラインの併用開催



## 第21回「これでよかった？with コロナ」 ～コロナ前より良いケアを～ 10月22日

事前に介護サービス事業所と障害福祉サービス事業所などコロナ禍での対策や課題などアンケートをとりその結果から見えてきたさまざまな課題を情報共有し意見交換する場となりました。

入所施設は家族との面会制限をせざるを得ない状況でオンラインに変更したり、窓越しで行ったり利用者やご家族の気持ちに寄り添う対応がされていました。どの事業者にも共通した課題としては施設内で感染者が出た場合の対応がありました。

ケアマネジャーからは居場所や通いの場に行けなくなり、介護認定を受ける方が増えているなど厳しい現状の声もありました。

対応方法が各事業所に任されている状況。事業所単位での対策には限界があるので情報を共有し連携できる仕組みがあるとよいなどの意見がありました。

また、「那須塩原市新型コロナウイルス感染症対策の現状について」市新型コロナウイルス感染症対策室阿久津氏からはホームページ・LINE・Facebook・広報誌・市長の記者会見など様々な方法で市民に正しい知識・情報の周知で対策予防に努めていることを話していただきました。

○第22回 11月26日 『コロナ禍における子どもたちの支援』～地域でできること～

那須塩原市子ども・子育て総合センター 菊池所長、元栃木県北児童相談所長 直井様を講師にお招きし、コロナ禍で見えてきた子ども達や家庭の変化や課題等についてお話をいただきました。

コロナ禍という中でオンラインとリアル（会場）でのハイブリット形式での開催でした。また、当日は民児協の児童部会・母子父子部会合同研修も兼ねての開催となり、多くの民生委員・児童委員の皆さんにも出席していただきました。

参加された方々から…

- ☞ 家庭と地域、行政等の連携により、子ども達のより良い未来のためにできることを少しずつしていきたい！
- ☞ 子どもや保護者を取り巻く環境が複合かつ様々になってきている今日、地域全体で共有し、理解を広げていくことが必要！  
等との意見が出ました。



☞ 講師及び司会、事務局の会場（栃の実荘）の様子です。



☞ 民生委員・児童委員の会場（大山公民館）の様子です。

○第23回 1月28日 ヤングケアラーって？～きょうだいの視点から～

栃木きょうだい会(障がいのある当事者の兄弟姉妹の会)の仲田代表を講師に「ヤングケアラー」の現状と支援の在り方についてお話いただきました。埼玉県で行われた調査では、高校2年生の25人に1人がヤングケアラーという結果が出たということには参加者も驚いていました。基本的に子どもにとっての世界は「家庭と学校」の2つで、そこからのSOSにいち早く気づき支援できる体制づくりが重要であることに加え、子どもらしくいられる場があることも重要だということ共有しました。

グループワークでは、「地域に周知・啓発していく必要がある」「早いうちから関わり解決していくことが重要」「今回だけで終わることなく、みんなで話し合う場が必要」「全て悪いこと（マイナス）ばかりではないけれど、その状況が人生を左右することもあるのではないか」といった意見等が挙がりました。

☞参加者のみなさんからの意見を基に・・・

**地域でできることを具現化していくため、『ヤングケアラー・きょうだい支援について考えていく場』を設けていきます！**



☞ 広く市民に出席してもらえよう自治公民館（西三島公民館）も会場にしました。

**ヤングケアラーとは？**

☞通学や仕事をしながら家族の介護・世話をしている18歳未満の人

**ヤングケアラー**

配偶者の代わりを担わなければならない  
きょうだいの親代わりをしなくてはならない



**子どもらしくいられない**

進学や就職の価値観に影響が出る  
現実的な選択肢を選ばざるを得ないこともある

**今後の予定**

第24回 3月25日(木)  
【テーマ】にしなすケアネット  
活動報告会！

時間：18時30分～  
20時00分  
場所：オンライン

〔事務局〕地域包括支援センターとちのみ

住所：〒329-2763 那須塩原市井口 533-20

電話番号：0287-37-1683 FAX：0287-37-7688

☞  
FB  
見てね♪

